

狭かつた会場、むずかしい服装問題

『広報と成人式』の世論調査まとまる

「市民の声を市政に」という目的で、麻瀬課が実施では、毎年一回世論調査を行なっていますが、昭和三十六年度は「成人式と広報」の世論調査を実施しました。調査の内容は、ことしからはじめて全市一本の成人式を行ないましたので、その成人式の感想と、広報についてのもので、今後の成人式や広報に対する貴重な資料となるものです。この世論調査を参考に、来年はもっとよい成人式を行ないたい

と思います。調査の対象は、九〇〇名で、ことしの成人者名簿から等間隔で選びました。これは成人者の約三八・一セントに当たります。調査の方法は、選ばれた九〇〇名に調査表を配布し、主に該当の箇所を○でかこんでいただき無記名により、受取人払いの封筒で返送していただきました。調査に協力いただいたみなさん、紙上より厚くお礼申し上げます。

悪かつた回答率

調査の回答をいたいたい方は、三六通りで回答率は、わずか三六・八・一セントという、やや期待はずれの結果でした。

回答者の職業別

38%
17%
13%
10%
3%
3%
6%
10%
商業農公金無なし
工商生業員業職他
地区別では

成人式について



好評だった成人祭

よくかつた回答率

市一本化 市一本化 よかつた全

奏に人気 バンド演

多かつた会場

への要望

多かつた会場

のことの成人式には、女性の和服

姿が目立ち、こううへになつては

どちらでもよいと思

うと思

